

## 平成 29 年度松戸市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の進行状況について

### (1)松戸市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の概要

松戸市全域から排出される温室効果ガスを削減するための計画である、松戸市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)では平成 17 年度を基準年度として、短期計画期間の平成 32 年度までに 11%以上削減することとしています。

以下に、平成 29 年度の進行状況について報告します。

### (2)松戸市域の温室効果ガス排出量及び太陽光発電導入容量について

短期計画期間における市内全域から排出される温室効果ガス排出量については、国から発表されるデータは表-1 のとおりでした。

表-1 松戸市域の温室効果ガス排出量[千トン]

| 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 |
|----------|----------|----------|
| 3,374    | 3,089    | 3,153    |

※ 環境省ホームページより引用・加工

※ H30.4 に排出量の遡及修正あり

また、経済産業省資源エネルギー庁がホームページで公表している電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法(平成 23 年法律第 108 号)に基づく松戸市域太陽光発電導入容量については表-2 のとおりです。

表-2 松戸市域太陽光発電導入容量[kW]

| 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 |
|----------|----------|----------|----------|
| 23,995   | 28,174   | 31,547   | 34,311   |

※ 数値は 3 月時点のもの

※ 経済産業省資源エネルギー庁ホームページより引用・加工。

### (3)まとめ

上記の状況から、平成 27 年度の松戸市域の温室効果ガスは平成 26 年度と比較し、若干増加しているものの、同程度の排出量となっています。

一方、松戸市域の太陽光発電導入量は増加傾向であることが分かります。このことから、平成 29 年度の進行状況は良好であると思われます。なお、一層の排出量削減のため、再生可能エネルギーやクリーンエネルギー自動車の導入支援等、重点事項を中心に継続して実施することが必要と思慮されます。